

# 神奈川県地域地理空間情報活用推進セミナー開催報告

～ 基盤地図情報活用による地域活性化～

NPO法人全国GIS研究会主催関東甲信越東海神奈川ブロック「地理空間情報推進セミナー」が、お陰さまを持ちまして盛況のうちに開催することができました。

ここに、ご協力下さいました皆様に感謝の意を表するとともにセミナーの開催報告をさせていただきます。

## 【セミナーの目的】

平成22年度に地理空間情報の更なる普及・活用の推進を目指し神奈川県に協議会を設立する活動が開始されました。

今般、寒川町で基盤地図情報を活用した地理情報提供サイトが構築され住民へのサービスが開始されております。

地方公共団体としての地理空間情報の更なる活用を目的としセミナーを開催いたしました。

【日時】 2011年 11月 17日(木) (開場 13時) 13:30～16:30

【場所】 海老名市商工会館 大ホール

【主催】 神奈川県地域地理空間情報産学官連携協議会  
NPO法人全国GIS技術研究会 関東甲信越東海GIS技術研究会

【共催】 (社)地理情報システム学会、(財)日本地図センター、(社)神奈川県測量設計業協会

【後援】 国土交通省国土地理院、総務省

【参加人数】 官公庁各種団体34名、民間企業42名、実行委員他29名、来賓弘講師7名以上、総数112名

【来賓】 国土交通省 国土地理院 関東地方測量部 部長 宇根 寛様

国土交通省 国土地理院 関東地方測量部 次長 田中 庸夫様

国土交通省 国土地理院 関東地方測量部 地理空間情報管理官 鯉淵 浩次様

都市建設部都市計画課都市計画担当 主任技師 小林 将貴様

【講師陣】 神奈川県地域地理空間情報産学官連携協議会会長  
横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 教授 佐土原 聡様

国土交通省 国土地理院 関東地方測量部 次長 田中 庸夫様

神奈川県寒川町都市計画課都市計画担当 主査 米山 紀一様

関東甲信越東海GIS技術研究会技術委員会メンバー 橋元 宣明

【実行委員】 (株)ケンセイコンサルタント、国武測量設計(株)、(株)コート設計社

## 【プログラム】

- 1.主催者挨拶 13:30~  
国土交通省 国土地理院 関東地方測量部  
部長 宇根 寛様



- 2.基調講演 13:40~  
演題 地理空間情報のもたらすイノベーション  
神奈川県地域地理空間情報産学官連携協議会会長  
横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院  
教授 佐土原 聡様



- 3.技術講演 14:40~  
演題 地方自治体に於ける基盤地図情報の活用  
国土交通省 国土地理院 関東地方測量部  
次長 田中 庸夫様



- 4.実践講演 15:20~  
演題 寒川町が開設した「電子国土Web」の実演  
神奈川県寒川町都市計画課都市計画担当  
主査 米山 紀一様

<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/life-part/machi/keikaku/toshiservice.ht>



5.技術講演 15:50~  
演 題 大縮尺レベル500の製品仕様書の作り方  
関東甲信越東海GIS技術研究会技術委員会メンバー  
橋元 宣明  
(株式会社みすず総合コンサルタント)



6.閉会挨拶 ~ 16:30  
NPO法人関東甲信越東海GIS技術研究会  
会長 増沢 延男  
(株式会社みすず総合コンサルタント)



司会進行  
NPO法人関東甲信越東海GIS技術研究会  
宮古 和彦  
(株式会社ケンセイコンサルタント)



## 【会場風景】





## 懇親会風景】

簡略ですがセミナー終了後会場におきまして  
御来賓、御講師、関東甲信越東海GIS技術研究会会員のみなさまと懇親会を開催いたしました。



# 神奈川でセミナー

## GIS技術研究会

地理空間情報を扱う関東、甲信越、東海地方の測量設計企業で組織する関東甲信越東海GIS技術研究会(増沢延男会長・みずす総合コンサルタント・長野県)などが集まるなか、地理空間

情報の活用などに関する講演や事例紹介を行った。セミナーは、さらなる地理空間情報の活用を目的に企画されたもので、全国組織のGIS技術研究会のうち、関東甲信越東海GIS技術研究会などの主催で、神奈川県測量設計業協会の共催による。

寒川町において、今月からスタートした国土交通省国土地理院の電子国土Webシステムを利用した町民向けの、都市計画情報の提供サービスが紹介された。この他、神奈川県地理空間情報産学官連携協議会会長を務める佐土原聡横浜国立大学教授、国土地理院の田中庸夫関東地方測量部次長の講演が催された。

「でほしい」と出席者に呼びかけた。寒川町が今月から開始した都市計画情報公開提供サービスは、周辺市において、Webを通じた都市計画情報提供サービスが普及するなか、町へも問い合わせを多く受けてきたことから、取り組みを開始した。この日、説明に当たった同町都市建設部都市計画課の米山紀一主査によると、

11月1日にサービス開始半月が経った現在、105件のアクセスがあった。米山主査は、サービスの向上が図られていくのではと結んだ。

# 地理空間情報活用推進セミナー開催

神奈川地域地理空間情報産学官連携協議会など3者

神奈川県地理空間情報産学官連携協議会など3者は17日、海老名市内で地理空間情報活用推進セミナーを開いた。行政関係者や事業者など112人が参加した。セミナーでは、同協議会会長で横浜国立大学工学部の佐土原聡教授が「地理空間情報のもたら



セミナーの様子

すインバージョン)をテーマに講演。また、国土地理院関東地方測量部の田中庸夫次長が地方公共団体での地理空間情報の活用、寒川町都市建設部都市計画課の米山紀一主査が基礎地図情報を活用して開設した電子国土Webについて発表した。このほか、関東甲信越GIS技術研究会の橋本宣明氏が製品仕様書の作り方を紹介した。同協議会は、産学官による地理空間情報の効果的な整備や更新、活用の推進を目的として、ことし1月に発足。地理空間情報の重要課題や施策の基本的方向、技術・研究開発の動向などについて、意見交換や情報提供を行うとともに、県内市町村の参加を呼び掛ける。

冒頭、あいさつに立った国土交通省国土地理院の宇根寛関東地方測量部長は「活用事例、技術的背景を知っていただいで、皆様方の部署のなかで地理空間情報を活用するためのヒントをつか



セミナーの様子

た都市計画情報提供サービスに相談し、電子国土Webサービスを活用し、提供することを決め、関東甲信越東海GIS技術研究会の協力を得ながら、システム作成に当たってきたという。

11月1日にサービス開始半月が経った現在、105件のアクセスがあった。米山主査は、サービスの向上が図られていくのではと結んだ。